

決議事項要約
国際理事会会議
エジプト・カイロ
2023 年 10 月 13～16 日

監査委員会

1. 2023 年 6 月 30 日に終了した会計年度のライオンズクラブ国際協会監査済み財務報告書の初期草案を受け取った。
2. スタッフより、最新のリスクマネジメント、内部監査計画、および内部監査概要プレゼンテーションを受け取った。

会則及び付則委員会

1. 会則の解釈を改訂し、連続した 1 年と 1 日の間、一つのクラブで会費全額を支払った会員のみが、クラブの代議員資格総数の計算に算入されるものとした。
2. 副会長候補者諮問委員会の規定を改訂し、7 月 31 日までに最終報告と推薦を行うことを義務付けるものとした。
3. 「第三副会長候補推奨のガイドライン」を改訂し、執行委員会が 8 月の執行委員会会議で、あるいはその前までに諮問委員会の推薦を検討し、国際理事会が 10 月／11 月の理事会会議で、あるいはその前までに候補者を推薦することを義務づけるものとした。
4. 理事会方針書第 3 章 G 項の表題から、現在それぞれの段落に記載されている項目を削除する事務処理を行った。

大会委員会

1. 経費払戻しを受ける資格のある、会長の大会任務任命者、および第 106 回ライオンズクラブ国際大会を支援する本部スタッフの日当について討議、承認した。
2. 2024 年インターナショナル・パレードの行進順序を討議、承認した。
3. 理事会方針書第 8 章「国際大会」A 項 8「大会開催地の再検分」の全面的見直しを行うよう、大会部に要請した。

地区及びクラブ・サービス委員会

1. 201 複合地区から提出された、201-W1（オーストラリア）と 201-W2（オーストラリア）を合併する地区再編成案を承認した。
2. 320-C 地区（インド）から提出された、同地区を 320-C 地区（インド）と 320-H 地区（インド）に分割する地区再編成案を承認した。
3. 135 暫定地区（キプロス）のキャビネット設立と 2024～2025 年度地区ガバナー就任の準備に必要な措置を講じることができるよう、地区ガバナー代理として Fikret Sendil ライオンを任命した。
4. 標準版地区付則で繰り返されている「地区役員または国際理事会の方針によって要請される職務やその他の指示を遂行する。」との文言を削除する事務処理を行った。
5. 会員数が 1,000 人以上の地区と、会員数が 1,000 人未満で平均 1%以上増加している地区が、地区に影響を与える地区再編成案について投票できるようにする地区再編

成方針の変更案を承認した。この方針変更は、2024年3月に会則及び付則委員会で検討される会則改正が条件となる。

財務及び本部運営委員会

1. 赤字となる2023～2024会計年度第1四半期の収支見通しを承認。
2. ライオンズクラブ国際協会（LCI）、ライオンズクラブ国際財団（LCIF）、およびISAME事務局のスタッフが、インドのHDFC銀行にあるLCI銀行口座のイーネットバンキングを管理することを認める決議を承認した。
3. ライオンズクラブ国際協会（LCI）、ライオンズクラブ国際財団（LCIF）、およびISAME事務局のスタッフが、インドのHDFC銀行にあるLCIF銀行口座のイーネットバンキングを管理することを認める決議を承認した。
4. 理事会方針書第11章「財務」の「予算」の項目の運営引当金に関する記述を改訂した。
5. 理事会方針書第11章「財務」の「予想」の項目の運営引当金に関する記述を改訂した。
6. 理事会方針書第11章「財務」E項4の運営引当金方針を改訂し、運営引当金に関する扱い方、報告、権限を明確にした。
7. ライオンズクラブ国際協会のクラブ用品販売のため、第三者物流会社を関与させる電子商取引とサプライチェーン・マネジメントの変更を承認した。
8. Spiro-GES社とライオンズクラブ国際協会の間における、2024年6月のメルボルン国際大会に向けた基本サービス契約を承認した。
9. 理事会方針書第21章「旅行及び経費払戻し」B項dを改訂し、レオライオン理事会リエゾンのレオフォーラムへの旅費を10,000マイルから15,000マイルに増額することを承認した。
10. 理事会方針書第14章「指導力育成」を改訂し、新任理事オリエンテーションを国際大会直後にその開催地で行うこととした。

リーダーシップ開発委員会

1. 現在のALLIレオライオン奨学金を2024～2025年度から講師育成研究会（FDI）奨学金に移行する計画を支持した。
2. LCIP参加者のうち、1回目の申請で認定されなかった者に対し、LCIP認定に申請し必要なビデオを提出するための期限を2年間と定めた。
3. 指導力育成研究会補助金の期限を2023年12月31日まで延長することを承認した。
4. 第二副地区ガバナーおよび第一副地区ガバナー／地区ガバナーエレクト研修プログラムの将来的なモデルの設計に役立てるため、複合地区および単一地区を対象とした今後のアンケート調査を支持した。
5. 理事会方針書を改訂し、「地区ガバナー・チーム・マニュアル」とある部分を「地区Eブック」に変えた。

長期計画委員会（2023年8月会議の報告）

1. ライオンズクラブ国際協会を女性や若者にとってより親しみやすいものとするための方法を探る特別委員会を設置することを決議した。

2. 理事会方針書を改訂し、自由討論会は、毎回の理事会会議ではなく、年に最低1回の理事会会議で行うものとすることを決議した。
3. ライオンズ・インターナショナルのグローバル重点分野と、メンタルヘルス または ウェルネスを追加する可能性について、調査研究を実施することを決議した。
4. ミッション 1.5 のプログラム要素に関する最新情報を受け取り、スタッフに指示を行なった。
5. 「レオ」会員種別を開発するための特別委員会の設置を提案し、本件を会員増強委員会に付託した。
6. 企業クラブモデルの開発を研究するワーキンググループの設置を推奨し、本件を会員増強委員会に付託した。
7. 新任理事オリエンテーションをライオンズ国際大会の開催地で行い、その期間を1日に制限するよう、理事会方針書を改訂することを提案し、実施については財務及び本部運営委員会ならびにリーダーシップ開発委員会に付託した。
8. 国際協会の運営引当金方針を見直すための選択肢を検討し、討議した。
9. スタッフに対し、国際協会の理事会方針書の包括的な見直しを行うよう要請した。

マーケティング委員会

1. 2023～2024 年度のマーケティング補助金を 43 件承認した。7 件は資金面の問題で不承認とした。今年度の資金は全額使い果たした。
2. 暫定リジョン（3000 ドル）、地区未編成地域（3000 ドル）、暫定ゾーン（1500 ドル）のマーケティング補助金の資金配分を承認した。
3. 中国台湾の複合地区からの、各複合地区でライオン誌を制作することを認めてほしいとする要望を検討した。要望を出した五つの複合地区のうち、四つ（台湾 MD300A、台湾 MD300B、台湾 MD300C、台湾 MD300E）は独自の雑誌を制作するための会員数条件を満たしている。素晴らしい 300D 複合地区のライオンズもライオン誌を入手できるようにするため、300D 複合地区をどこかの雑誌に含めることを検討するよう、委員会は本件を 300A～E 複合地区の現地リーダーに付託した。マーケティング委員会は、国内の編集部を分割することで、ローカル誌の運営に非効率をもたらし、メッセージの統一が難しくなることを懸念している。したがって、各複合地区が別々のバージョンを管理するのではなく、300 複合地区・台湾版のライオン誌を維持すべきであるというのが、現在の委員会の見解である。
4. 理事会方針書第 19 章の国際プロトコールを改訂し、「グローバル・アクション・チーム各国全域リーダー」の役職を削除するとともに、現理事会アポインティが元財団理事より先に来るよう 8 番の順序を変更した。

会員増強委員会

1. 2024～2026 年レオクラブ諮問パネルを承認した。
2. 法人会員の機会を調査するための次のステップについて協議した。
3. ミッション 1.5 の開始について検討し、報告を受けた上で、
 - a. グローバル・アクション・チームの地区および複合地区コーディネーターの研修のための追加資金を承認した。
 - b. イニシアチブを推進するための追加の無料配布グッズを承認した。
4. 会員種別としてのレオを調査するための特別委員会の設置を承認した。
5. レオライオン理事会リエゾンのマイル予算の増額を提案した。

6. 理事会方針書第 22 章に方針を設け、レオクラブ・プログラムの構成に会員委員長を加えるものとした。
7. 理事会方針書第 17 章の方針を改訂し、特典会員 (discounted member) の権利を明確にし、新たに設けられた特典会員種別に各種割引プログラムを合わせた。

奉仕事業委員会

1. ライオンズクラブ国際協会と Welcome.US の間の難民再定住に関する現在のパートナーシップ協定を、プログラム目標の達成と残るパートナー資金のクラブ補助金としての投資のため、2 年間延長することを決議した。
2. 理事会方針書を改訂し、奉仕事業委員会の設立趣意を現在のライオンズ・インターナショナルの八つのグローバル重点分野を反映するものに変えることを決議した。
3. アクティビティ報告に関する報告を受けた。今後アクティビティ報告のガイドライン遵守を徹底する予定。
4. アドボカシー関連行事、ライオンズ・インターナショナル国連代表プログラム、および国連未来サミットに関する最新報告を受けた。
5. トップテン・ユースキャンプ及び交換委員長賞の受賞者を選定した。
6. ライオンズ・インターナショナルのグローバル重点分野を考査するアンケート調査を行うべきとの長期計画委員会からの提案を支持した。
7. 交通安全、自閉症者支援、災害対策など、新たな奉仕分野導入の可能性について話し合った。

テクノロジー委員会

1. テクノロジー部の 2022～2023 年度実績を確認し、2023～2024 年度第 1 四半期の予想対予算について討議した。
2. Salesforce プロジェクトの包括的な最新報告を受けた。スタッフは、Lion Portal は 2024 年 1 月に公開予定であることを確認した。
3. 今回の変更が与える会員のデジタル体験への影響を最小限に留めるため、必要となるチェンジマネジメントと会員エンゲージメントの戦略について討議した。また、今後の Lion Portal の優先事項を設定する際に、会員を参加させる必要性についても議論した。
4. セキュリティに対する組織の全体的なアプローチに関する最新情報を確認した。
5. インフラストラクチャーの各種取り組みに関する最新報告を受けた。コンプライアンス、インフラの改善、ネットワークセキュリティという三つの面で進展があった。

上記要約のいずれかに関する詳細は、協会ウェブサイト www.lionsclubs.org でご覧いただくか、法務部にお問い合わせください。